



赤麻小だより



令和3年度 第15号

令和4年2月1日

発行：栃木市立赤麻小学校長 印部 稔

【学校教育目標】 あかいろい子 かしいい子 たくまいい子

2月になりました。1月に入ってから新型コロナウイルスの全国的な感染が急拡大し、栃木県も「蔓延防止等重点措置」の対象になりました。このような状況を受け、2月4日（金）に予定されていた6年生の校外学習（東京・国会議事堂の見学等）、2月16日（水）の授業参観が残念ながら中止となりました。ただ、一日入学や長縄大会等、その他の行事は今のところ、感染防止のための対策を取りながら実施する予定です。今後も感染状況を注視しながら対策を工夫し、なるべく学校行事等が実施できるようにしていきたいと思っておりますので、保護者の皆様、地域の皆様のご協力よろしくお願いいたします。

給食週間を実施

1月17日（月）～21日（金）に今年も給食週間を実施しました。給食に携わってくださる方への感謝の気持ちを表し、栄養についての理解を深め、自分の食生活の改善に繋げることがなりたいです。内容は、

- 作文、ポスター、標語の作成（各クラスの代表者には賞状を授与）
各クラスの代表作品については、
作文→給食の時間に放送で朗読発表
ポスター、標語→1階階段前の窓に掲示
- もぐもぐカード（自分の給食の振り返りカード）の記入
- 給食集会（給食委員会の発表・オンラインで）

本来ならばこれに加えて「なかよし給食・無担の先生方との会食」も実施したいところでしたが、これも残念ながら、新型コロナウイルス感染防止のため実施できませんでした。

しかし、給食に携わってくださる方々への感謝の気持ちや、食材そのものについての感謝の気持ちをもったり、栄養についての理解を深め、自分の食生活の改善に努めたりできるよい機会になったと思います。この機会に、ご家庭でも是非、給食やお子様の食生活について話し合っていたいただけたらと思います。

です。



【給食コーナー（ポスター・標語・作文等の掲示）】

【給食集会・Zoomによる給食委員会の発表】



【作文の朗読・1年代表】



【作文の朗読・2年代表】



【作文の朗読・3年代表】



【作文の朗読・4年代表】



【作文の朗読・5年代表】



【作文の朗読・6年代表】

第3回学校運営協議会 学校関係者評価を実施

1月26日(水)、5名の委員にご出席いただき、今年度最後の学校運営協議会を開催しました。(都合により2名欠席)今回も新型コロナウイルス感染防止のため、授業参観は廊下から行い、給食の現状把握のための試食は行いませんでした。主な協議内容は下記の通りです。



<協議内容>

- ①教育活動参観(廊下から全学級の授業参観)
- ②学校評価についての説明及び協議
- ③学校・家庭・地域の問題点に関する協議及び情報交換
- ④今後の学校行事について
 - ・令和3年度卒業式について
 - ・令和4年度入学式について
 - ・令和4年度第1回学校運営協議会について

委員の方々からいただいた主なご意見は以下の通りです。

【学校評価について】

- ・「先生が話をよく聴いてくれる」→「組織的対応ができています」→「学校が楽しい」というよい評価につながる好循環ができてきているのだろう。
- ・「なぜ」を考えさせることや道徳の「1タイム」は実践しやすく、成果が出ている。情緒教育にもよいので、今後も力を入れて欲しい。
- ・「学校が楽しい」や「勉強がわかる」の評価が高いのはすばらしい。先生方の努力の結果だろう。
- ・道徳教育の充実や挨拶指導の充実によって思いやりの心が育成されてきているのではないか。今後も続けてもらいたい。
- ・ゲームやテレビの時間の評価が低いのはコロナ禍の影響もあるだろう。ただ、その時間が読書に向けられて欲しい。
- ・タブレットの活用をさらに進めて欲しい。

【学校・家庭・地域の問題点に関する協議及び情報交換について(授業参観の感想を含む)】

- ・どの学年も子どもたちが落ち着いて、安心して授業を受けている。教室の整理整頓もよくされている。「勉強がわかる」に結びついていると感じた。
- ・掲示物の詩や絵に素直な気持ちが表現されていて素晴らしい。
- ・コロナ禍なので、教室の換気をしっかりしてもらいたい。

今回いただいた貴重なご意見を3学期の指導、来年度の学校経営に生かして参ります。

タブレットの活用を進める(その3)

タブレットの活用についてはこれまで2回にわたりこの赤麻小だよりでお伝えしてきました。2学期初めには全児童が家に持ち帰って、オンラインでの授業が行えるかどうかの確認もしました。その後、学校では各授業において写真や動画撮影とその紹介や発表、eライブラリでの復習、調べ学習、文章やグラフ作成等各学年とも積極的に活用してきました。また、各学年の実態に応じて家への持ち帰りをし、宿題やeライブラリでの復習などで活用してきました。学年によって、毎週持ち帰ったり、月に数回持ち帰ったりとまちまちでしたが、今後さらに家庭学習での活用を図るため、この2月からは全学年、毎週1回持ち帰って活用することにしました。宿題やeライブラリでの復習を行います。持ち帰りは水曜日から金曜日のどちらかを児童が選択します。その際、保護者の皆様には、お子様とご相談いただきたいと思っております。(担任と児童が話し合い、全員が同じ日に持ち帰る学年もあります)タブレットを持ち帰った際にご注意いただきたい点については以前プリントやメールでお知らせしましたが、特に学習以外での使用をさせないよう、お願いします。また、5、6年生には昨年の11月に「ネットトラブル防止講習会」を実施しましたが、他の学年もネットトラブルに巻き込まれないよう、また情報モラルを守って使用できるように、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。なお、オンライン授業については1月25日(火)配付の通知をご覧ください。



【ネットトラブル防止講習会】

6年生が部屋小の6年生とオンラインで交流

「令和4年度からの藤岡中学校開校に伴い、ともに進学する児童が交流する相互理解の機会をもつことで、入学時の安心感を高める」ために、6年生が部屋小との交流会を行いました。

この会は部屋小からの申し入れによるもので、当初の計画では部屋小の6年生が来校する予定でしたが、コロナの影響でオンラインでの交流となりました。画面を通しての交流でしたが、自己紹介を兼ねた勝ち抜きじゃんけんや学校紹介のクイズ等で楽しく交流することができました。お互いに藤岡中での再会が楽しみになったのではないのでしょうか。



【勝ち抜きじゃんけん】



【学校紹介クイズ】